

令和2年度（2020）

学校関係者評価報告書

学校法人穴吹学園

穴吹医療福祉専門学校

学校関係者評価報告書

学校法人穴吹学園 穴吹医療福祉専門学校 学校関係者評価委員会は、令和2年度学校自己評価に基づく学校関係者評価を実施いたしましたので、ご報告いたします。

令和3年3月31日

学校法人穴吹学園 穴吹医療福祉専門学校
学校関係者評価委員会

1. 学校関係者評価の目的

より実践的な職業教育の質を確保するため、教育活動の観察や意見交換等を通じて穴吹医療福祉専門学校の自己評価の結果を評価することを目的とした委員会を置く。

委員会は、穴吹医療福祉専門学校が行なった教育活動及び学校運営の状況についての自己評価の結果を踏まえた本校の評価を行い、その結果を校長に報告する。

2. 学校関係者評価委員会

(委員)

中村 幸生	なかむら歯科クリニック 院長
大西 大輔	メディキャスト株式会社 顧問
田島 建彦	元高等学校校長
難波 史朗	社会福祉法人福美会つなぎ保育園 理事長
熊原 得也	公益財団法人 広島県私立幼稚園連盟 理事・総務委員長

(学校教職員)

福島 圭吾	穴吹医療福祉専門学校 校長
信岡 誠三	穴吹医療福祉専門学校 副校長
村上 主典	穴吹医療福祉専門学校 教務部長

3. 学校関係者評価委員会実施日時

開催日時 令和3年3月31日(水) 11:00~12:00

開催場所 福山校東町校舎C403教室

4. 自己評価結果の説明・報告 (自己評価報告書参照)

当校の「教育理念」、「目的」及び「令和2年度の目標と計画」について説明。

各自己評価項目に関し「評価結果(総括)」、「取組状況とその分析」、「今後の改善方策等」について報告。

各評価項目について、「A」十分である 「B」おおむね十分である 「C」やや不十分である 「D」不十分である の4段階にて評価。

5. 意見交換・質疑応答

①自己評価報告について

- ・「5-5 学生相談に関する体制は整備されていますか」に関し、平成29年度より学生、教職員のカウンセリングルームを設置している旨を報告。
- ・「5-10 保護者・保証人（以下「保護者等）」との連携を図っていますか」に関し、卒業年次生保護者アンケートの結果を報告。
- ・「6-3 校外の実習、インターンシップ、海外研修等（以下「校外実習等）」について、十分な教育体制を整備していますか」に関し、今年度はこども福祉教育学科、こども保育学科は時期を変更するなどにより実施、医療事務・クラーク学科は期間を短縮して実施した旨を報告。
- ・「⑩国際交流」について、留学生向けの「国際ホテルビジネス学科」を設置し、1年間運営した旨を報告。
- ・年度目標の状況
 - I 入学目標145名以上、捕捉率55%以上
 - ・・・ 入学予定者115名（目標未達成）、捕捉率81%（目標達成）
 - II 退学率3%未満 ・・・ 退学率5.1%（目標未達成） 198名中10名退学
 - III 2月末就職100%の達成
 - ・・・ 2月24日に最終内定者（目標達成）

②保護者アンケートについて

- ・昨年度までと比べ、全体的に評価が低くなっている。
 - オンライン授業を肯定的に捉えていただけていないようである。
 - 保護者は学校を知る手段として学生からの情報がほとんどであるため、学生の伝え方に大きく左右される。

③情報交換

- ・医療事務・クラーク学科の退学者が多いのはどうか。
 - 入学生が多く、担任・副担任でガイダンスを多く行なったが、結果的に目が行き届かなかった。
 - 年度当初の授業がオンラインで始まったことも影響しているかもしれない。
- ・留学生は日本に入国することはできるのか。
 - 国際系学科に入学する留学生はすでに日本に入国し、日本語の学校で1年半～2年間勉強をしている人たちなので入学に支障はない。
 - 日本語学科への入学に関しては、現在日本への入国許可が出ていないため、困難になっている。
- ・日本では少子化が進んでいるが、こども学科の学生の就職先（保育所や幼稚園）に影響はないのか。
 - 少子化ではあるが、働く母親が増えており、こどもを預かる施設の職員は足りていない状況がある。

貴重なご意見を賜り誠にありがとうございました。これからも皆様のご期待に添えますよう、教職員一同、日々努力してまいりますのでよろしくお願い申し上げます。

以 上